

新規事業ヒアリング結果

◎：採択 △：条件付き採択 ×：不採択

No.	担当課名	新規事業名	施策名	区分	経常・臨時	補助・単独	判断	コメント
1	議会事務局	議会事務局庶務事務	7-1 適正な行財政運営の推進	更新	臨時	単独	△	・全面更新であるため既存施設にこだわらず、メーカー・機種を検討すること※機能の追加も検討 ・また、リース契約も併せて比較・検討すること
2	総務課	市役所業務量負担調査委託業務	7-2 組織経営と人事マネジメントの充実	新規	臨時	単独	×	・監査員を活用するため、1年間先送りとする
3	都市計画課	緑の基本計画改定事業	4-2 緑を生かした景観の形成	更新	臨時	単独	△	・現計画が終了するため、評価を実施すること ・全体を委託するのではなく、専門的な知識が必要となる生物多様性部分のみの部分委託も検討すること
4	学校教育課	スクールロイヤー事業	3-1 学校教育の充実	新規	経常	単独	◎	
5	学校教育課	小学校ICT環境整備事業 中学校ICT環境整備事業	3-1 学校教育の充実	拡大	経常	単独	△	・データセンターのクラウド化については実施する ・タブレットの1人1台導入については令和3年度以降の財政状況を勘案すること
6	指導室	市費負担教科担任制事業	3-1 学校教育の充実	新規	経常	単独	△	・必要な教科の精査をすること ・財政状況を勘案すること

※本ヒアリング結果は、事務事業の主旨を判断したものであって、次年度の予算要求が通ったわけではありません。

予算要求時には市の財政状況を勘案し、同一政策内・施策内において予算調整会議を実施するなどして、枠配分に収まるよう計上してください。

市の財源は無尽蔵にあるわけではなく限られているため、「やりたい」「やった方が良い」という思いだけでは、行政は破たんしてしまいます。

新規事業を始めるのであれば、代わりに廃止・縮小するしかありません。「効果」「対象」「継続性」等を精査し、優先順位をもって事業を実施してください。